

2024年11月20日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：神経膠腫の分類と予後の解析

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2000年4月～2027年3月まで藤田医科大学病院で神経膠腫の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

2028年3月31日までを研究期間として想定しています。

神経膠腫は神経膠細胞から発生すると考えられている腫瘍の総称で、原発性脳腫瘍の約1/4を占めます。2016年に脳腫瘍に関する国際的な分類が改訂され、病理診断とともに分子情報が組み込まれ統合診断となりました。そのため、分子情報が正確な診断に必須となり以前の診断と本改訂による診断との乖離が一部では生じるようになりました。

本研究では、神経膠腫の患者さんを対象として、臨床像（年齢、性別、KPS、摘出度、治療法、効果、予後など）、画像（CT、MRI、PETなど）と病理所見（腫瘍の遺伝子解析結果も含む）を後方視的に解析し、各診断名おける治療法とその予後、更には予後や治療の効果に関連する因子を探索することを目的とします。遺伝子解析結果に関しては「効果的治療法選択のための脳腫瘍の遺伝子解析」に同意されて解析を行ったものを使用します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療法、副作用の発生状況、画像（CT、MRI、PET等）、病理所見（遺伝子解析結果も含む）等。また、これらの資料情報に関しては匿名化して脳神経外科の医局内PCに保存し、研究責任者が保管する。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学 脳神経外科 教授 廣瀬雄一

担当者：藤田医科大学 脳神経外科 准教授 大場茂生

6. 本研究実施に係る利益相反

研究資金： 本学内の研究助成費を使用する。外部の研究資金を受けない。

物的・人的支援： 外部の物的・人的な支援を受けない。

利益相反： なし

藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、適切な利益相反マネジメントを受けながら研究を行う。

7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

藤田医科大学 脳神経外科

担当者：大場茂生

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9253